

第2回特別区設置協議会提出資料

**「区割り案について」  
日本共産党大阪市会議員団の考え方**

特別区設置協議会委員

日本共産党大阪市会議員団 山中智子

# 「区割り案で考慮すべき点」についての疑問・意見

## 人口規模

----- 最適規模の定説がない中で、どう議論するのか

## 集積性

----- 基礎自治を担う「区」において、集積性への着目にどんな意味があるか

「北区・中央区で、平たく言いますと、やっぱり、雄藩連合になるわけじゃないですか、くっつけるとなると。それで、財政のスケールメリットを持って、大阪市内のセントラルエリアということで、景気浮揚も図っていくというご意見が出て、北区・中央区統合案というものが一つまとめられました。その一方で、やっぱり、そうは言っても、雄藩でくっついてしまうと、あまりにも他の区との財政格差が生じてしまうんじゃないかと。それで、これはまだ先の話ですけれども、財政調整するとかになったら、東京では港区が税収高いですよ。でも、その港区の税収が全部港区のために使われているかといったら、都区財政調整で他の区にスライドされているのと同じ理屈で、結局、北区・中央区でくっついた、その魅力も削がれてしまうと。北区・中央区の税収分を全部北区・中央区のために使えるとも限らない。だったら、それは北区・中央区で分離して、別の案をつくった方がいいんじゃないかという意見もありまして。それぞれ、両方とも一理あるなということで、案をまとめた次第です。」

(第9回「新たな区」移行プロジェクト会議での水谷天王寺区長の発言)

## 地域性

----- 歴史的経過だけでなく、住民の意識や実態を把握し、考慮するべきではないか

## 移動手段

----- 重要だが、言い出せばきりがないのではないか

# 私たちの考える考慮すべき点

## 市民の暮らし、市民サービスがどうなるか

### 財政力の 格差

「ニア・イズ・ベター」「地域のことは住民本位に決定する」の意味することは、地域特性や住民意見にもとづいた政策選択であり、トータルの財源に大きな差があってはならない。財政力の差をどこまで許容するかを検討すべきではないか

「中央区と北区の話で、私も初めに言ったように、経済成長を区のほうで担うみたいなのプランだと合体するというのもあると思うんですけど、基本的には、生活レベルというか、生活水準のところへの「ニア・イズ・ベター」という形で見ているわけですから、このところはやはり分けて、あまり格差をつけないようなところでみんな競争し合う。初めから格差があり過ぎると競争し合うところが削がれてしまうので、そういう意味では分離の方がいいかなと個人的に思います。」

(第9回「新たな区」移行プロジェクト会議での赤井特別顧問の発言)

### イニシャル コスト

市民負担になりかねず、各区割り案のコストを想定し、検討の対象とすべきではないか

### 財産や債 務の格差

偏在している財産や債務を抽出・整理し、そのあり方について、方向性を持つべきではないか

		A	B	C	D	E	F	G	最大 格差※
試案 1		福島・北・都島	此花・港・西淀川 西・大正	中央・天王寺・浪速	淀川・東淀川	旭・城東 鶴見・東成	生野・東住吉・平野	住之江・西成 住吉・阿倍野	4.8
	将来人口	30万人	37万人	27万人	27万人	38万人	34万人	35万人	
	生活保護	25.4%	41.3%	48.7%	50.6%	38.8%	69.3%	95.6%	
	1人当たり税	477,286円	255,926円	697,305円	196,899円	158,312円	145,402円	176,310円	
	(市平均比)	1.9倍	1.0倍	2.7倍	0.8倍	0.6倍	0.6倍	0.7倍	
試案 2		北・中央・都島	福島・此花・港 西淀川・西	天王寺・浪速 東成・生野	淀川・東淀川	旭・城東・鶴見	阿倍野・東住吉・平野	大正・住之江 西成・住吉	5.0
	将来人口	34万人	42万人	31万人	27万人	31万人	33万人	30万人	
	生活保護	28.7%	34.3%	62.4%	50.6%	37.0%	58.9%	104.3%	
	1人当たり税	765,444円	272,073円	209,218円	196,899円	152,336円	164,766円	167,537円	
	(市平均比)	3.0倍	1.1倍	0.8倍	0.8倍	0.6倍	0.6倍	0.7倍	
試案 3		淀川・東淀川 北・都島	福島・此花・港・大正 西淀川・住之江	旭・東成・生野 城東・鶴見	阿倍野・住吉 東住吉・平野	西・中央・天王寺 浪速・西成			3.1
	将来人口	48万人	43万人	48万人	44万人	44万人			
	生活保護	42.3%	44.8%	46.6%	60.4%	95.6%			
	1人当たり税	328,089円	223,214円	153,674円	158,080円	477,938円			
	(市平均比)	1.3倍	0.9倍	0.6倍	0.6倍	1.9倍			
試案 4		都島・淀川 東淀川・旭	福島・此花・西・港 大正・西淀川	東成・生野 城東・鶴見	住之江・住吉 東住吉・平野	北・中央・天王寺・浪速 阿倍野・西成			3.3
	将来人口	43万人	46万人	41万人	44万人	54万人			
	生活保護	47.9%	37.3%	45.6%	64.3%	80.5%			
	1人当たり税	185,027円	257,929円	156,113円	166,175円	510,986円			
	(市平均比)	0.7倍	1.0倍	0.6倍	0.7倍	2.0倍			

※1人当たり税等の最大格差

		A	B	C	D	E	F	G
試案1		福島・北・都島	此花・港・西淀川 西・大正	中央・天王寺・浪速	淀川・東淀川	旭・城東 鶴見・東成	生野・東住吉・平野	住之江・西成 住吉・阿倍野
	保育所	7	24	9	17	22	22	24
	幼稚園	8	12	13	3	9	7	7
	市営住宅	3,423	16,765	4,556	16,505	17,000	25,490	19,718
	1人当たり公園面積	3.96㎡	3.25㎡	8.37㎡	1.71㎡	4.17㎡	3.01㎡	2.52㎡
試案2		北・中央・都島	福島・此花・港 西淀川・西	天王寺・浪速 東成・生野	淀川・東淀川	旭・城東・鶴見	阿倍野・東住吉・平野	大正・住之江 西成・住吉
	保育所	4	22	18	17	17	20	27
	幼稚園	11	13	13	3	4	7	8
	市営住宅	3,423	11,755	5,333	16,505	16,917	26,245	23,729
	1人当たり公園面積	7.20㎡	2.99㎡	2.57	1.71㎡	4.85㎡	3.16㎡	2.95㎡
試案3		淀川・東淀川 北・都島	福島・此花・港・大正 西淀川・住之江	旭・東成・生野 城東・鶴見	阿倍野・住吉 東住吉・平野	西・中央・天王寺 浪速・西成		
	保育所	20	31	27	25	22		
	幼稚園	8	11	10	9	21		
	市営住宅	19,928	25,285	17,694	32,652	7,898		
	1人当たり公園面積	2.72㎡	3.74㎡	3.57㎡	2.67㎡	5.41㎡		
試案4		都島・淀川 東淀川・旭	福島・此花・西・港 大正・西淀川	東成・生野 城東・鶴見	住之江・住吉 東住吉・平野	北・中央・天王寺 浪速・阿倍野・西成		
	保育所	26	28	20	27	24		
	幼稚園	5	15	9	9	21		
	市営住宅	21,773	16,765	14,206	39,723	10,990		
	1人当たり公園面積	2.39㎡	3.18㎡	3.56㎡	3.35㎡	5.04㎡		